

資料提供  
広報取材依頼

情報提供日	令和7年12月25日
問い合わせ先	大田市 教育部 社会教育課 文化・図書館係（担当：松本） TEL 0854-83-8130

## 「ふるさと そして 未来」作文コンクール 2025 表彰式について

1、行 事 名	「ふるさと そして 未来」作文コンクール2025表彰式
2、概 要	令和2年度から実施している「ふるさと そして 未来」作文コンクールの受賞者を発表するとともに、表彰式を行います。最優秀賞の「難波利三賞」の受賞者の朗読を予定しています。
3、開催（実施）日	令和8年1月8日（木）
4、開催（実施）時間	16時～（1時間程度）
5、開催（実施）場所	大田市役所 2階 第一会議室
6、主 催	大田市、大田市教育委員会、大田市文化協会（共催）
7、後 援	山陰中央新報社
8、参加・入場者数	—
9、行事の内容	
	1. 応募状況・審査について報告 2. 受賞者発表 3. 表彰（楫野市長・船木副市長・武田教育長） 4. 受賞者感想・講評（山陰中央新報社 大田支局 支局長） 5. 難波利三賞受賞者朗読 6. 記念写真撮影
10、特記事項	今年度の受賞者は別紙一覧のとおり ※今年度2月の「おおだ教育月間」において、大田の子どもたちの活躍と教育に関わる取組を、ぎんざんテレビや YouTube（大田公式チャンネル）で配信予定。 その中で、作文コンクール表彰式の様子や難波利三賞受賞者の朗読などを掲載予定。
11、その他	<添付資料> 作文コンクール2025審査結果 募集要項

# 「ふるさと そして 未来」 作文コンクール 2025 審査結果

今年度の応募数：

小学生の部 45点

中学生の部 23点

テーマ：

- ① 未来の大田市はこうなったらいいなあ
- ② 見てほしい、私の好きな大田の風景
- ③ 自慢したい大田のいいところ

## 【小学生の部】

賞	テーマ	題名	氏名	学校名	学年
難波利三賞	②	ふるさとを元気づけたい	ひなた みゆ 日向 心優	高山小学校	6
市長賞	②	わたしたちが育てたユウスゲ	まつお まな 松尾 真奈	志学小学校	4
審査員特別賞	③	わが家の宝物	ゆがわみのり 湯川 実李	川合小学校	5

難波利三賞選定理由

地域の魅力と課題が的確に整理され、その中で、自分が出会い夢中になっている神楽を通して自分のふるさとを元気づけたいという思いが強く伝わってきました。また、伝統芸能や街並みなど、ふるさとにしかないものを地域のみんなで守り続けたいという決意を感じました。

## 【中学生の部】

賞	テーマ	題名	氏名	学校名	学年
難波利三賞	③	山村留学の大切さ ー三瓶こだま学園にてー	くはら りゅうのすけ 久原 琉之介	北三瓶中学校	2
市長賞	③	私が住んでいる井田地域	いわくら みおり 岩倉 美織	大田西中学校	1
審査員特別賞	②	三瓶から見る景色	やまもと 山本 ちゆな	志学中学校	2

難波利三賞選定理由

大田市の特色である山村留学について、そこでの暮らしや体験、そこから得られる教訓が、実際に留学中の生徒自身の言葉でいきいきと表現されており、読む者にたくさんの気づきを与えてくれる作品でした。

## 「ふるさと そして 未来」作文コンクール 2025 実施要項

1. 名 称 「ふるさと そして 未来 ～夢あふれる街“大田”へ～」作文コンクール 2025

2. 主 催 大田市 大田市教育委員会

共 催 大田市文化協会

後 援 山陰中央新報社

### 3. 事業の目的

作文を書くことを通して、書く楽しみや表現力の育成、想像力と創造性の涵養を目的とします。

また、大田市の未来やふるさとの風景をテーマとすることで、ふるさとへの愛着の増進や新たな魅力発見の機会をつくります。

4. 対 象 市内小中学校及び特別支援学校に在籍する児童、生徒

### 5. 内 容

(1) 応募区分 小学生の部・中学生の部

(2) テーマ

次の中から一つを選択する

- ①未来の大田市はこうなったらいいなあ
- ②見てほしい、わたしの好きな大田の風景
- ③自慢したい！ 大田のいいところ

(3) 応募規定

①枚数

- ・小学生の部 原稿用紙 3 枚以内
  - ・中学生の部 原稿用紙 5 枚以内
- ※枚数の多さは審査に影響しません。

②応募規則

- ・原稿の冒頭に「題」を書き、1 行空けてから本文を記入してください。
- ・原稿とは別に表紙をつけ、学校名・学年・氏名（ふりがな）・選んだテーマの番号を書いてください。

③応募作品数

- ・小学生の部 各校、学年ごとに 2 作品以内
- ※ただし、大規模校は以下のとおり
- 大田小学校 学年ごとに 4 作品以内
  - 長久小・久手小・仁摩小学校 学年ごとに 3 作品以内

- ・中学生の部 各校とも5作品以内  
ただし、第一中は、第二中、大田西中は10作品以内

④応募締切 9月30日(火) 必着  
※学校でとりまとめの上、提出してください。(逡送可)

⑤提出先 大田市役所(大田市教育委員会 社会教育課)

#### (4) 審査

【一次審査】教育部

【二次審査】大田市教育委員、教育部長、小中学校国語部会教員各1名

【三次審査】市長、副市長、教育長、大田市文化協会会長、山陰中央新報社大田支局長

#### (5) 賞

表彰・副賞：小学生の部、中学生の部各1点

難波利三賞(図書カード7千円)、市長賞(図書カード5千円)、

審査員特別賞(図書カード3千円)、

※難波利三賞受賞者は、表彰式の際に作品を朗読していただきます。

#### (6) スケジュール(予定)

6月3日	校長会への協力要請
6月中旬	国語部会への協力要請(作文指導、審査員の選出)
9月30日	作品提出期限
10月中	一次審査(教育部管理職、人権推進課長 8名)
11月上旬	二次審査(教育委員、教育部長、国語部会教員 8名)
11月下旬	最終審査会(市長、副市長、教育長、文化協会会長、 山陰中央新報社大田支局長 5名)
12月下旬	表彰式及び銀山テレビによる朗読撮影
翌年2月	教育月間で銀山テレビにて放映

#### (7) その他

表彰式の様子や作品発表については、おおだ教育月間での映像配信(銀山テレビでの放送・Youtubeでの配信)を行います。また、受賞作品は、大田市ホームページでの公開、大田市中心図書館での展示を行う予定です。

[問い合わせ]

大田市教育委員会

社会教育課 文化・図書館係 松本・八幡

電話 0854-83-8130

FAX 0854-84-9156

E-Mail o-syakyou@city.oda.lg.jp